

# 令和元年度 大館市立長木小学校 学校評価書

令和2年2月7日

## I 学校教育目標

ふるさとに立ち 心豊かで たくましく 生き生きと学び合う 子どもの育成  
～樹海の里にキラッと輝き合え 長木っ子！～

## II 本年度の経営の基本方針

- (1) チーム長木として、明確なめあてをもち、職員個々の力を生かしながら学校運営に当たる。
- (2) 他のよさを認め、自分のよさを発揮しながら協働できる子どもの育成に努める。
- (3) 児童の実態に合わせた5つの輝き力向上に継続的に取り組む。
- (4) 適切な情報発信を心掛け、保護者・地域に信頼される学校を目指す。



鳳凰太鼓 6年生から4・5年生へ伝統の継承

## III 学校評価基準等

自己評価Aと 学校関係者評 価の 評価基準	きわめて良好	自己評価Bの 評価基準	5	実現状況はきわめてよく意識も高い／数値目標100%
	良好		4	実現状況は良好で意欲もある／数値目標81～99%達成
	おおむね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標61～80%達成
	やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取り組みが不安定／同40～60%
	努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／同39%以下

### ◆児童・保護者アンケート調査評価基準・集計状況

よくしている・よい	4
まあまあよい	3
あまりよくない・少し不十分	2
まったくよくない・不十分	1
わからない	0

調査対象児童数3～6学年	93名
調査対象保護者世帯数	113世帯
保護者アンケート回収率	前期 85%
年度	87.5%

## IV 項目別評価

### I 社会性の育成

児童生徒の状況		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
基本的な生活習慣を身に付け、規律ある態度で、協力し合い、充実した学校生活を送ろうとしている。	前期	おおむね良好	おおむね良好	保護者アンケートでは、「家庭や町内のあいさつ」の評価が低くなっており、学校外では、まだまだな気がする。学校を訪問した際のあいさつは素晴らしく、校内での良い状態は続けて欲しい。
	年度	おおむね良好	おおむね良好	3つの項目が、前期より評価が上がっており、全体的に良好に近い概ね良好である。
自己評価の概要と学校の改善策	【前期→年度】 あいさつリーダーディを設定し、子どもたち主体で取り組むことで「自分から思いを届けるあいさつ」の意識化を図ってきた。しかし子どもの自己評価・保護者からの意見を踏まえて考えると、まだ一人一人の力としては定着していない。地域の中での自分たちの役割を考えながら、誰に対してもどんな場面でもあいさつができるたくまさを継続して育てていきたい。清掃活動・絆タイムなど、学年を超えて協力する姿、助け合う姿が至る所で見られ、全体的に安定した子どもたちの様子が児童アンケートの数値にも表れている。夏季休業中に生徒指導の研修会を行い、全職員で共通理解を図った。保護者との連携を密にしなが、子どもが安心して学校で過ごすことができるよう支援にあたっていきたい。			
	【年度→次年度】 学級指導や道徳の授業であいさつについて話し合い、気持ちを届けるあいさつを意識できるようになってきた。自分たちのあいさつが地域を元気にすることも理解しているが、アンケートの結果からは実践がまだ十分でないことが分かる。あいさつリーダーDAYを核にしなが指導を継続していきたい。児童アンケートの「学校が楽しい」、保護者アンケートの「安心できる学校づくり」の結果をみると、様々な活動を通して互いの良さを生かし、認め合う態度が育成されていることが分かる。			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(1) 基本的な生活習慣	①正しい言葉遣いとあいさつと返事の習慣化	あいさつ運動 登下校時や校内でのあいさつの指導 あいさつリーダー活動	3.4	3.5
	②生活の約束を守る姿勢・態度の定着	長木っ子の約束の徹底		
(2) 集団生活・集団行動	③よりよい学校づくりに参画する態度と実践力の育成	児童会活動(委員会 子ども集会) クラブ活動	3.7	3.9
	④学級活動における、互いのよさを生かし認め合う態度の育成	係活動 学級会 グループ活動 輝き合い集会 絆タイム		
(3) 組織的な生徒指導	⑤校内外の危険箇所の把握と安全環境の確保	交通安全教室 避難訓練 危険箇所点検 連絡・メール配信システムの整備 PTA・地域子ども見守り隊との連携 登校指導	3.5	3.6
	⑥問題行動等の早期発見、早期対応、指導体制の確立	長木っ子を語る会 個人面談 定期的な情報交換 生徒指導の研修会		

#### 【各種データ】

##### ◆教職員による評価

自己評価A	評価指標(自己評価B)	実践課題(自己評価B)	
3.5	(1)=3.5	①=3.6	②=3.4
	(2)=3.9	③=3.8	④=4.0
	(3)=3.6	⑤=3.8	⑥=3.4

・あいさつリーダーDAYの取組がなかなか個々のあいさつに結びついていない。諦めずに働きかけを続けていきたい。

##### ◆児童アンケート ※単位は%。端数処理等で100%にならない場合がある。上段：前期 下段：年度

調査項目		4	3	2	1	0
①	あなたは、友だちや先生方に対して「あいさつ」をしていますか。	58	33	7	1	1
		<b>50</b>	<b>46</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	あなたは、地域の方々に対して「あいさつ」をしていますか。	56	34	8	1	1
		<b>53</b>	<b>36</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>1</b>

①	あなたは、来客の方々に対して「あいさつ」をしていますか。	56 <b>62</b>	30 <b>34</b>	3 <b>3</b>	1 <b>1</b>	0 <b>0</b>
②	あなたは、学校や家庭の約束を守っていますか。	43 <b>40</b>	44 <b>49</b>	11 <b>10</b>	2 <b>0</b>	0 <b>1</b>
③	あなたは、児童会活動や学級の係活動、給食・そうじ当番などの仕事をきちんと行っていますか。	82 <b>70</b>	14 <b>27</b>	3 <b>3</b>	0 <b>0</b>	0 <b>0</b>
④	先生方は、あなたをほめてくれたり、はげましたりしてくれていますか。	78 <b>80</b>	19 <b>20</b>	2 <b>0</b>	0 <b>0</b>	1 <b>0</b>
⑪	あなたは、学校が楽しいですか。	77 <b>84</b>	16 <b>15</b>	7 <b>0</b>	0 <b>1</b>	0 <b>0</b>
⑫	先生は、困ったとき、話を聞いたり相談にのったりしてくれますか。	77 <b>79</b>	19 <b>20</b>	2 <b>1</b>	1 <b>0</b>	1 <b>0</b>
⑬	あなたは、家で、学校のことをよく話しますか。	60 <b>57</b>	26 <b>32</b>	11 <b>9</b>	2 <b>2</b>	0 <b>0</b>

◆保護者アンケート ※単位は%。端数処理等で100にならない場合がある。

調査項目		4	3	2	1	0
①	子供達は、ご家庭や町内で元気なあいさつをしていますか。	23 <b>23</b>	57 <b>55</b>	17 <b>16</b>	2 <b>4</b>	0 <b>2</b>
②	子供達は、家庭や学校での約束を守ろうとしていますか。	35 <b>32</b>	49 <b>56</b>	14 <b>11</b>	2 <b>1</b>	0 <b>0</b>
③	子供達は、あいさつ運動や学級の係活動、給食や清掃など、自分の役割を果たそうとしていますか。	76 <b>71</b>	23 <b>28</b>	0 <b>1</b>	0 <b>0</b>	1 <b>0</b>
④	学校は、校内外における子供の安全確保について、情報収集と十分な安全対策をとっていますか。	57 <b>53</b>	36 <b>37</b>	5 <b>5</b>	0 <b>3</b>	1 <b>2</b>
⑤	学校は、いじめ等のない安心できる学校づくりに取り組んでいますか。	41 <b>55</b>	37 <b>37</b>	3 <b>6</b>	0 <b>1</b>	18 <b>8</b>



雑巾のプレゼント 地域の方々の  
思いを子どもたちが受け取る



輝き合い集会:私は、\*\*をが  
んばりました!胸を張って報告



寒い朝も 目を見て笑顔で  
あいさつ

## II 健康と体力

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
食や運動を通じて健康や体力に関心をもち、望ましい生活習慣を身に付けようとしている。	前期	おおむね良好	生活習慣関連の取組を引き続きがんばって欲しい。特に、ノーメディアディは学校・地域の取組として今後も続けて欲しい。 ノーメディアデーの評価が低い。親子一緒に、チャレンジするハードルをあげて、がんばって欲しい。体力面での向上にむけても、取り組んで欲しい。
	年度	おおむね良好	
自己評価の概要と学校の改善策	【前期→年度】 保健部会調査によると、ゲーム・動画視聴等メディア利用時間が増加の傾向にあり、就寝時間も遅くなってきている。ゲーム依存の怖さを授業を通して子どもたちに伝え、自分でコントロールする力を身に付けることができるよう指導すると共に、PTAでは保護者にも伝え、協力を仰いできた。全市に広がりを見せたノーメディアディの実施と共に、保護者への啓蒙をより一層進め、相互の協力体制をとりながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきたい。		
	【年度→次年度】 メディア依存に関しては、児童・保護者への啓蒙を繰り返し行ってきた。児童はメディア依存の怖さを知識として理解できているものの、生活習慣改善の評価は向上できていない。今後も保護者と連携を図りながら、対策を考えていきたい。さわかやマラソンは意義を考えながら、児童が主体的に取り組んでいくことができるようにしたい。「タイムが縮まったで賞」を生かし、自分への挑戦ができるよう励ましていく。		

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(4) 保健体育・食育の指導の状況	⑦基本的な生活習慣	すこやか健康通帳 保健室廊下掲示 生活習慣とメディアに関する実態調査 保健指導の充実 栄養士による食育指導 ノーマディアコントロールデイ 保護者への啓発	3.4	<b>3.5</b>
(5) 体力づくり	⑧さわやかマラソン・業間運動への積極的な取組	さわやかマラソン なわとび運動 外遊びの奨励 マラソン記録会の実施	3.3	<b>3.5</b>
	⑨新体力テスト結果の向上	結果分析・活用 体育授業での補強・準備運動		

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題	
3.5	(4)=3.5	⑦=3.5	
	(5)=3.5	⑧=3.6	⑨=3.3

- ・メディア依存の授業や講話を、方法を変えながら繰り返してきたことは、子どもや保護者の現状や、これからの問題を見据えた取組であった。
- ・さわやかマラソンは、歩く子どもが増えてきたことが残念である。「何のために」というところを大切に取組みたい。

◆児童アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑥	あなたは、早ね 早起き 朝ごはん、歯みがきをしっかり行っていますか。	59	26	12	1	1
		<b>54</b>	<b>36</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
⑦	あなたは、「さわやかマラソン」や「てくてく歩こう運動」を進んでいますか。	57	34	9	0	0
		<b>52</b>	<b>33</b>	<b>14</b>	<b>0</b>	<b>1</b>

◆保護者アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑥	子供達は、「はやね はやおき 朝ごはん」の習慣が身に付いていると思いますか。	26	47	22	5	0
		<b>26</b>	<b>47</b>	<b>22</b>	<b>3</b>	<b>1</b>
⑦	歯みがき指導やノーマディアデー等、子供達の生活習慣を改善するための学校の取り組みは効果があると思いますか。	31	44	13	3	10
		<b>31</b>	<b>43</b>	<b>13</b>	<b>6</b>	<b>6</b>
⑧	てくてく歩こう運動、さわやかマラソン、マラソン記録会等を通し、学校は進んで運動し体を鍛えようとする子どもを育てていますか。	61	34	3	0	1
		<b>57</b>	<b>34</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>2</b>



外部指導者によるメディアに関する授業



メディア依存について PTA講演会で保護者へ啓蒙



マラソン記録会 今年は秋晴れの中学校で実施

Ⅲ 基礎学力

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者 評価委員コメント
意欲的に授業に取り組み、基本的な学習習慣を身に付けながら、学力を向上させようとしている。	前期	おおむね良好	先生に対する児童の評価が高く、引き続き良い指導をお願いしたい。児童の学習への積極性、主体性、学び合いが弱く、学力向上につながっていないと感じた。根気強く「かがやきタイム」等の施策を続けて欲しい。週末読書も全学年で続けて欲しい。
	年度	おおむね良好	かがやきタイム等工夫して授業を行い、学力が伸びてきた。学力の高い秋田県以上の学力があ

			る5年生は、目を見張るものがある。読書に関しては、引き続き指導をお願いしたい。
--	--	--	---

自己評価の概要と学校の改善策	【前期→年度】 今年度は、子どもたちが主体的に学びに向かい課題を解決していくことができるよう、授業の中に「かがやきタイム」を設定し、教師も子どもも意識しながら取り組んでいる。友達と共に追究していく学習の楽しさは感じているが、自ら積極的に学習を創っていくという意識はまだ弱いので、一人一人の考えを大事にしながら授業を進めることができるよう授業改善を進めていきたい。読書活動については、時間に余裕がある土・日に読書ができるよう週末読書を開始した。親子での読書なども呼びかけながら、効果を期待したい。
	【年度→次年度】 友達と対話しながら、よりよい考えを創り出そうとする学びの姿勢は育ってきている。今年度の授業参観は、全4回中3回通常の授業を提示したが、保護者の「分かる授業」への評価も向上してきた。子どもたちが、全員で創る授業の楽しさもっと感じることができるよう、授業改善に取り組んでいきたい。来年度から週時程の関係で朝読書がなくなる。授業に関連読書や調べ学習などを組み込みながら、読書への関心を高めていく必要がある。

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(6) 学習への取組	⑩基本的学習習慣の定着	学習の約束(チャイム席/準備)話し相手を意識した聞き方・話し方 家庭学習	3.4	3.7
	⑪学習内容の基礎・基本の確かな定着	ぐんぐんタイム 週末課題 長木検定 ドリル検定		
	⑫言語活動の充実	共感的学び合い かがやきタイム 振り返りの充実 会話力UP 探究学授業		
	⑬読書活動の推進	朝読書 読書運動		
(7) 諸学習調査の状況	⑭学習状況調査等の分析と改善	NRT・学習状況調査・CRTの分析と活用・補充指導	3.1	3.5

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題
3.6	(6)=3.7	⑩=3.6 ⑪=3.7 ⑫=3.7 ⑬=3.6
	(7)=3.5	⑭=3.5

- ・学習状況調査の補充指導では、職員みんなで長木っ子の力を高めたいという取組ができている。
- ・ぐんぐんタイム、会話力UP、朝読書の時間がなかなかとれないのが、現状であった。

◆児童アンケート

	調査項目	4	3	2	1	0
⑧	あなたは、家庭学習を毎日忘れずにやっていますか。	71	23	4	1	0
		<b>71</b>	<b>24</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>0</b>
⑨	先生は、わかりやすく教えてくれますか。	84	15	1	0	0
		<b>81</b>	<b>19</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
⑯	授業で、進んで手を上げて発表していますか。	38	42	16	3	0
		<b>42</b>	<b>36</b>	<b>19</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
⑰	友達と一緒に話し合ったり考えたりする学習は楽しいですか。	70	25	3	0	1
		<b>73</b>	<b>24</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
⑩	あなたは、音読や読書を進んで行っていますか。	65	25	9	1	0
		<b>54</b>	<b>41</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

◆保護者アンケート

	調査項目	4	3	2	1	0
⑨	子供達は、家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか。	39	51	6	1	2
		<b>39</b>	<b>56</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
⑩	ぐんぐんタイムや週末課題、長木検定等を通し、学校は子供達の基礎学力の定着に力を入れていると思いますか。	59	37	3	0	1
		<b>55</b>	<b>39</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>2</b>
⑪	学校は、「わかりやすい授業」を提供していますか。	47	38	1	3	11
		<b>56</b>	<b>33</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>7</b>
⑫	子供達に、家庭で読書をする習慣が身に付いていると思いますか。	18	29	31	18	4
		<b>14</b>	<b>35</b>	<b>26</b>	<b>19</b>	<b>5</b>



自分たちで学びを創る意識が芽生え始めたかがやきタイム



学習形態も学び合いができるように 友達の顔を見ながら



図書委員会主催の図書集会 縦割り班でおすすめの本を紹介

【県学力状況調査 平均通過率】 **長木小** (秋田県)

	国語	算数	理科	社会
4年生	<b>64.9</b> (71.1)	<b>70.4</b> (70.1)	<b>79.0</b> (72.2)	
5年生	<b>72.6</b> (67.8)	<b>83.8</b> (76.4)	<b>91.1</b> (80.8)	<b>76.4</b> (69.5)
6年生	<b>72.5</b> (68.4)	<b>69.3</b> (67.1)	<b>78.5</b> (76.0)	<b>72.3</b> (72.5)

<世田谷区学校視察 感想より>

どの先生方も子どもたちと授業をする姿がとても楽しそうに見えました。どうすれば、子どもたちが主体的に学ぶことができるのか、日頃の教材研究への力の入れ方の素晴らしさを感じました。質問させていただいたときに、職員の関係が良いこと、自然と先輩の先生が若い先生に御自分の実践をお話しされ、若い先生の育成にもつながっていることなどを伺い、世田谷の先生達に伝えていきたいことの一つになりました。そのような先生方の元で育つ子どもたちの、素直に学びを深めていく姿が印象的で、目指したいと思いました。

IV ふるさとキャリア教育

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者 評価委員コメント	
ふるさとへの誇りと愛着心もち、ふるさとに生きようとする自立した気概をもとうとしている。	前期	良好	良好	様々な活動があり、とてもがんばっていると思う。今までの活動を引き続き、行って欲しい。地域行事に積極的に参加していて素晴らしい。大館一地域に密着している学校だと思っている。
	年度	良好	良好	
自己評価の概要と学校の改善策	<p>【前期→年度】「命輝け！エゾタンポポプロジェクト」をふるさとキャリア教育の柱に据え、教科学習との関連も図りながら「動植物の生命」「人の命」「地域の命」すべてを網羅した「命の学習」を進めている。活動ありきではなく、活動の意義や課題を子どもたちが考え、主体的に取り組んでいくことができるよう改善を図っているところである。あわせて、子どもたちが自ら地域に出て活動しながら自己肯定感や個々の力を高め、たくましさを身に付けることができるよう、地域との連携をより一層大事にして、子どもの育成にあたりたい。</p> <p>【年度→次年度】「ひと・もの・こと」という視点で、地域の輝く命から学ぶ学習を進めてきた。たくさんある地域素材をどう生かし、子ども主体の活動に結びつけていくか、全職員でカリキュラムを開発中である。併せて、エゾタンポポの保護活動も子どもにとって魅力的な活動になるよう今一歩工夫が必要である。鳳凰太鼓は6年生になってから練習が集中しないように4・5年生への伝達を2学期末から計画的に行ってきた。</p>			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(8) エゾタンポポプロジェクト	⑮地域のエゾタンポポを守る活動	エゾタンポポの植栽活動	3.6	3.8
	⑯共生の意識を高める取組	命の学習 エゾタンポポの広報活動 山田町訪問		
(9) 伝統芸能の取り組み	⑰鳳凰太鼓、鹿島太鼓の伝承	太鼓クラブによる伝達 伝承クラブによる伝達と鹿島流しへの参加	4.1	3.9
(10) キャリア教育に重点を置いた取組	⑱協働力実践へのアプローチ	宿泊体験学習 地域行事への参加 町探検・職場体験 施設訪問 全校ふるさと学習	3.9	4.0

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	評価指標(自己評価B)	実践課題(自己評価B)	
3.9	(8)=3.8	⑮=3.7	⑯=3.8
	(9)=3.9	⑰=3.9	
	(10)=4.0	⑱=4.0	

- ・「輝く命」に目を向けることで、地域を守り、支え、今以上に地域を活性化したいと努力している人々の頑張りを学ぶことにもつながっている。
- ・エゾタンポポを守っていこうという意識が、全校的に高められていないか不安である。総合での位置づけもしっかりしたい。

◆児童アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑤	あなたは、エゾタンポポプロジェクトや交流活動に進んで参加していますか。	40 <b>46</b>	33 <b>40</b>	23 <b>14</b>	2 <b>0</b>	2 <b>0</b>

◆保護者アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑬	学校は、エゾタンポポプロジェクトや鳳凰太鼓、鹿島太鼓・鹿島流し等を通してふるさとを愛し、誇る心を育てていると思いますか。	61 <b>75</b>	37 <b>23</b>	0 <b>1</b>	0 <b>0</b>	2 <b>2</b>
⑭	学校は、ふるさとキャリア教育を通して、互いの良さを認め合い、協力して取り組もうとする気持ちが育っていると思いますか。	50 <b>62</b>	43 <b>33</b>	1 <b>0</b>	0 <b>0</b>	0 <b>5</b>



1年生活科「なかよしひだまりランドへようこそ」長木保育所に取材



4年総合「なかよし大作戦」水交苑訪問に再度チャレンジ



きりたんぼまつりにてエゾタンポポの紹介

V 保護者・地域との連携

学校の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント	
学校の取組が分かりやすく保護者・地域に伝えられ、地域の教育力を有効に活用している。	前期	良好	良好	PTA、地域の活動との連携が素晴らしい。
	年度	良好	良好	PTA、保護者の積極的な連携が素晴らしい。
自己評価の概要と学校の改善策	【前期→年度】毎月の学校報、毎週の学年便り、6年生発信のブログと併せて、メールを利用しながら気軽に学校の様子を発信している。「正課クラブ」では全クラブで地域の協力を仰ぎ、地域の伝統や華道・茶道など普段の生活の中ではなかなか体験できないことを学ぶ、貴重な機会となっている。PTA主催の「エゾポップくらぶ」は、桂城小・有浦小からの参加もあわせて127名という過去最高の参加者で行われ、県のPTA会長会議でも実践発表を行った。東中学区保護者連携の機会として一目置かれる活動となってきている。今後も、保護者・地域の声を大切にしながら、地域全体で「チーム長木」として子どもの育成にあたっていきたい。			
	【年度→次年度】学校評価保護者アンケートの回収率は87.5%と高く、家庭・地域の声を学校運営に生かしながら、学校が地域の核となるよう努めていきたい。新しいメールシステムに移行したことで、写真を添付して学校の情報を発信することができるようになった。今後はより一層の活用を図りたい。ホームページでも、学校行事写真のページを新設し、子どもたちの活動の様子を発信してきた。2学期は、総合的な学習でゲストティーチャーとして地域の方にお出でいただき、学習を広げることもできた。			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(11) 地域・家庭との連携	①9家庭・地域への情報発信・受信、相互理解	学校報の地区配付 「みんなの登校日」の設定 エゾポップくらぶ ブログ発信 メールによる日常活動の情報提供	3.8	3.9
	②0家庭・地域の意見を学校運営に生かすための取組	学校評価保護者アンケートの実施と活用		

(12) 地域の教育力の活用	②1地域素材や人材の活用	学校支援地域本部事業の活用 正課クラブ指導者との連携	3.9	4.1
----------------	--------------	-------------------------------	-----	-----

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題	
4.0	(11) = 3.9	①9 = 3.9	②0 = 3.9
	(12) = 4.1	②1 = 4.1	

◆児童アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑬	あなたは、家で、学校のことをよく話しますか。	60	26	11	2	0
		<b>57</b>	<b>32</b>	<b>9</b>	<b>2</b>	<b>0</b>
⑭	あなたは、正課クラブの活動が楽しいですか。(4年生以上)	87	8	2	0	3
		<b>90</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>

◆保護者アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑮	学校だより・学年だより・保健だよりや日常の情報交換などを通じて、学校・子供達の様子をわかりやすく伝えてありますか。	60	37	3	0	0
		<b>67</b>	<b>30</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
⑯	学校は、PTA活動・教育後援会事業・スポ少等、保護者や地域との連携を大切にしていますか。	50	37	3	0	0
		<b>48</b>	<b>37</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>8</b>
⑰	学校は、保護者の意見などを学校運営に生かしていると思いますか。	40	41	4	0	14
		<b>43</b>	<b>37</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>11</b>
⑱	学校は、地域の特徴や地域の人材をよく活用していると思いますか。	49	37	2	0	15
		<b>47</b>	<b>39</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>10</b>



親子奉仕作業 全校窓拭き



ありがとう集会 子どもたちの企画で感謝の気持ちを



PTA授業参観 通常の授業を見ていただく機会を増やして



4年生:地域の方をゲストティーチャーに



2年生:ふるさつ温泉に入ってみました。温かい



3年生:長木公民館祭 特別オフ会で参加



## V 学校評価（後期）学校関係者評価委員会による評価

令和 2年 2月 7日

### (1) 項目別評価

評価項目	評価	コメント
I 社会性の育成	おおむね良好	3つの項目が前期より評価が上がっており、全体的に良好に近いおおむね良好である。
II 健康と体力	おおむね良好	ノーメディアデーの評価が低い。親子一緒にチャレンジするハードルをあげて、がんばって欲しい。体力面での向上にむけても、取り組んで欲しい。
III 基礎学力	おおむね良好	かがやきタイム等工夫して授業を行い、学力が伸びてきた。学力の高い秋田県以上の学力がある5年生は、目を見張るものがある。読書に関しては、引き続き指導をお願いしたい。
IV ふるさとキャリア教育	良好	地域行事に積極的に参加していて素晴らしい。大館一地域に密着している学校だと思っている。
V 保護者・地域との連携	良好	P T A, 保護者の積極的な連携が素晴らしい。

### (2) 全体的なコメント

子どもたちは、学校が好き、学校が楽しいと話し、授業でも子どもたちの成長が感じられる。学力面での向上も見られる。教職員の関係もよく、それが子どもたちのがんばりに反映しているのではないかと。自己評価アンケート等を見ても、全体的に底上げがされており、先生方の取組の結果だと考える。

保護者アンケートの回収率も、87.5%と非常に高く素晴らしい。

今後は、メディア依存対策・読書・体力面での向上に向けて努力して欲しい。

全体的に、素晴らしいの一言である。これからも、学校教育目標に沿った教育・指導を引き続きお願いしたい。